

多言語コンテンツの整備を容易にする Moodle 用アドオンの開発

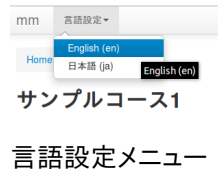
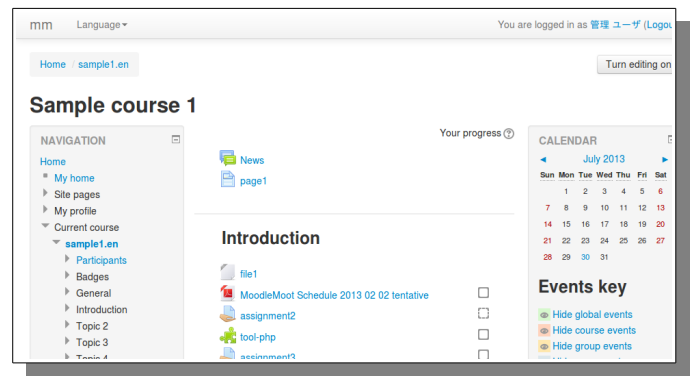
Development of a Moodle Add-on for Easier Multi-lingual Content Management

喜多 敏博
KITA Toshihiro

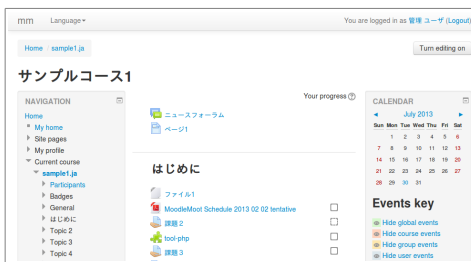
鈴木 克明
SUZUKI Katsuaki

(熊本大学)
(Kumamoto University)

教育の国際化が重要視され、eラーニングコンテンツも日本語だけでなく英語も、など、多言語でのコンテンツ整備の必要が増加。多言語コンテンツの整備を容易にするため、コンテンツ言語の切り替えを可能にする Moodle 用アドオン(追加機能)を開発した。



本アドオンをインストールしておくで、画面上部にある「言語設定メニュー」で English を選べば英語版(別コース)の該当箇所に切り替わる。(コンテンツも英語に変わる)



本アドオンを使用しない場合 (Moodle の標準機能) では、左図のように、メニュー文字のみが英語に変わる。(コンテンツは日本語のまま)

利用方法

- (1) 本アドオンを Moodle の「フィルタ」としてインストール。(動作確認は Moodle2.5 で行っています)
- (2) コースの「テーマ」として、全ページで「言語設定メニュー」が表示されるテーマ(Overlay や Clean など)を選択。
- (3) コースのフィルタ設定で本アドオンを ON にする。
- (4) コース内のすべてのリソース、活動に ID ナンバーを付ける。
- (5) コース省略名の末尾に .ja を付ける(日本語コンテンツの場合)。例えば「sample1.ja」のように。
- (6) コースをバックアップし、リストアして翻訳する。リストアしたコースの省略名を「sample1.en」(英語の場合)とする。これで、「言語設定メニュー」での言語選択だけでこれら 2 つのコース間の行き来ができるようになる。

実装方法 (開発に興味のある人向けの説明)

元々 Moodle に実装されている多言語コンテンツフィルタ[1] をベースにして開発した。

(多言語コンテンツフィルタの機能を用いる場合は、例えば、

`Kumamoto University熊本大学`

のような表記を行えば、ユーザが言語設定として英語を選んだ場合には、「Kumamoto University」が、日本語を選んだ場合は「熊本大学」が表示される。ただし、この方法は、分量の多いコンテンツには向かない。)

本アドオンの動作は次のような仕様となっている。

言語設定メニューで日本語から英語に切り替えた場合(それ以外の言語でも同様)、「コース省略名」が コース.ja というパターンの場合、(同じカテゴリにある)コース.en というコース省略名のコースの、同じ箇所のページを特定しジャンプする。同じ箇所を特定するために、コース内の各モジュール(活動、リソース)のインスタンスに付された ID ナンバーを用いている。

本アドオンの入手方法

moodle.org フォーラムで
ベータ版を公開中:

<http://p.tl/YQvm>

